

こどもまんなか新城市

こども家庭センターがスタートしました

問合せ▷こども家庭センター (Tel. 23-7621)

ID 125231737



こども家庭センター ロゴマーク紹介

コンセプトは、子育てしやすいまち「こどもまんなか新城市」。子どもたちが健やかで幸せに成長できるまちを新城市全体で実現する未来をイメージしています。

日本政府は、子ども中心社会の実現に向け、令和5年4月に「こども家庭庁」を発足させ、子どもに関するあらゆる問題の解決に向け、本格的な対応に乗り出しました。新城市でも「こども家庭センター」をこの4月から開設し、妊娠期から18歳の子どもがいる家庭を対象に、相談体制などを強化していきます。

**子どもや子育てに関する相談は
市役所本庁舎1階へ**

今まで母子保健に関する相談は保健センター（矢部地区）にお越しただいていましたが、4月からは市役所本庁舎1階の「こども家庭センター」へお越しください。



センターの愛称募集

ID 321590747

子どもや子育て世帯など多くの方々に気軽に相談できる身近な相談機関として親しまれるよう、センターの愛称を広く募集します。



申込フォーム▶

締切 5月7日(火)

申込 申込フォーム、持参、郵送（〒441-1392 新城市役所こども家庭センター※住所記入不要）、メール（kosodate@city.shinshiro.lg.jp）、FAX（23-7699）で申込み。

選考 新城市若者議会メンバーによる選考会。優秀作品3点を選考し、最終的に新城市で1点を決定。

優秀作品 3点(市内共通お買い物券イーじゃん5千円分を進呈)

愛称の条件 ログマークのコンセプトに近いイメージを想像できる名称であること。誰もが呼びやすく覚えやすい、子どもや子育て世帯に愛され、親しまれる名称であること。



1歳までの赤ちゃん訪問

1歳までの乳児がいるご家庭に保健師等が訪問し、体重測定や発達・育児の相談などを行います。子育てに関する情報や絵本もお渡しします。

1歳児の子育てハッピー教室

1歳頃のお子さんとその家族が対象です。うた・手遊び・リズム遊び・絵本など、発達を促す遊びを紹介します。

1歳6か月児健康診査

3歳児健康診査

2歳児歯科健康診査

産後ケア事業

「一人では心配」「授乳のアドバイスを受りたい」など、ママの希望に沿ったケアを行います。

宿泊型

医療機関などに母子同室で宿泊

日帰り型

医療機関などに日帰り滞在

訪問型

自宅に助産師が訪問

4～6歳

関係部署が本庁舎に集約されている強みを活かした連携

こども園巡回相談

子育て支援系の職員と心理士が市内のこども園を巡回しています。集団生活を送る中でご相談があれば、園の先生か子育て支援係へご連絡ください。



7歳



小学校進学後も、学校教育課と協力し、児童たちを見守っています。

ほかにも相談などを受け付けています

ヤングケアラーに関する相談

家族のお世話や家事をしている子どもに関する相談を受けています。

家庭児童相談

家庭における子どもの養育上の様々な悩みを家庭児童相談員が相談に応じます。

ひきこもり・不登校に関する相談

悩みはひとそれぞれ。子どものために何ができるのか一緒に考えさせてください。

児童虐待に関する相談・支援

児童虐待に関する相談や予防のための支援を行っています。

こども家庭センターでは、 どの様な相談が できますか？



子どもや子育てに関することであれば、何でも相談できます。

「子どもが泣き止まなくて心配」などの精神的負担、
「育児で休み時間が取れない」などの肉体的不安、子育てには多くの不安があります。
パパ、ママが感じる不安を軽減するサポートを行います。
「相談しても仕方がない」「自分が我慢すればいい」と思わず、
まずはこども家庭センターへお問い合わせください。

妊娠初期	妊娠中期	出産
<p>予約制 母子健康手帳を受け取ります</p> <p>妊娠時面接 保健師が全ての妊婦さんを対象に行います。安心して出産・育児ができるように、話を伺いながら市の母子保健・子育て支援サービスなどの活用方法を紹介し、子育てプランを一緒に考えます。プライバシーが守られるように個室でお話を伺います。</p>	<p>赤ちゃんのいる生活をイメージします</p> <p>ママとパパの教室 妊娠中の過ごし方やお産の話、産前産後の心や体の変化について知り、沐浴やおむつの替え方などを体験することで、赤ちゃんのいる生活をイメージできるようになります。</p>	<p>切れ目ないサポートをします</p> <p>すこやか相談 出産から就園までのお子さんの身体測定を行ったり、保健師・管理栄養士・保育士が、子どもの健康や発達・発育、栄養、育児などの相談に個別に対応します。</p> <p>離乳食教室 生後6か月から11か月の赤ちゃんとその保護者を対象に、離乳食の基本から大人の食事の取り分け方法まで学びます。</p>
<p>出産応援ギフト 妊婦一人につき5万円。</p>		<p>子育て応援ギフト 児童一人につき5万円。</p> <p>4か月児健康診査</p> <p>ブックスタート 4か月児健康診査来所時に、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報が入ったブックスタートパックをお渡しします。</p>

併走型相談支援
安心して出産、育児に取り組めるよう妊婦さんや子育て家庭への面談などを定期的（母子健康手帳交付時、妊娠8か月頃、出産後お子さんが1歳になるまでに2回）に実施します。

※上記以外にも、健康保険や国民健康保険の被保険者などが出産した際に支給される出産育児一時金などがあります。

「持続可能な自治体経営」を念頭に真に市民福祉の向上に重点を置く

令和6年度 予算



問合せ ▶ 財政課 (Tel. 23-7616) ID 148189722

令和6年度の一般会計は前年度比0.5%減、特別会計は5.1%増、企業会計は3.8%増となり、合計では417億1,798万4千円で1.3%増となりました。

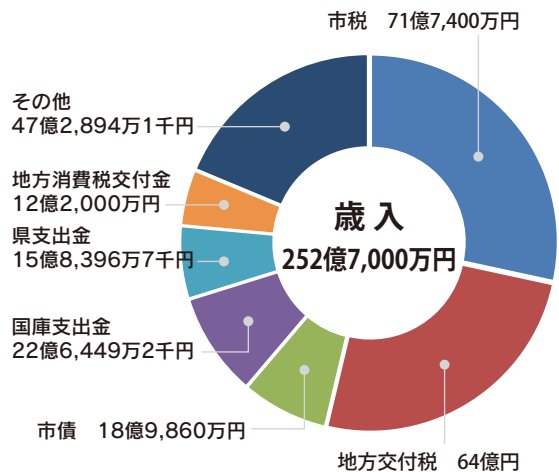
令和6年度予算は、『第2次新城市総合計画中期基本計画』を推進するため、全職員が部局の枠にとら

われることなく使命感を持って各種施策に取り組み、持続可能な自治体経営を念頭に、真に市民福祉の向上に重点を置き編成しました。

特別会計 66億1,433万4千円

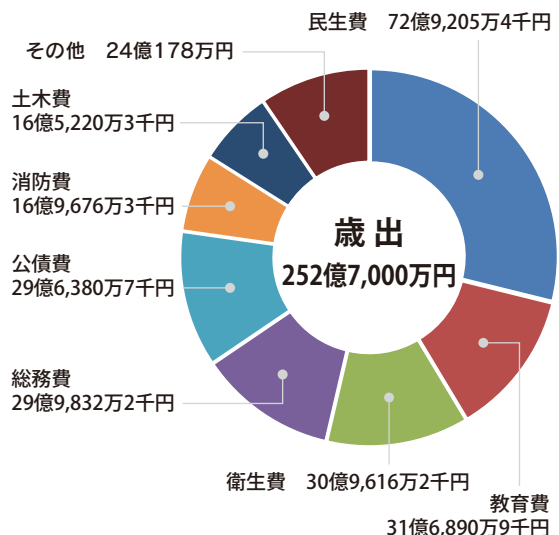
特別会計	予算総額	伸率(%)
国民健康保険事業	46億2,120万円	3.4
後期高齢者医療	17億1,220万円	13.4
国民健康保険診療所	1億1,980万円	△ 19.4
宅地造成事業	3,490万円	△ 3.6
財産区(15会計)	1億2,623万4千円	△ 4.1
小計	66億1,433万4千円	5.1

一般会計 252億7,000万円



企業会計 98億3,365万円

企業会計	予算総額	伸率(%)
病院事業	50億4,807万7千円	1.3
水道事業	28億706万1千円	5.0
工業用水道事業	1,523万8千円	6.6
下水道事業	19億6,327万4千円	9.1
小計	98億3,365万円	3.8



主な事業を「第2次新城市総合計画」の目標に沿って紹介します!

Instagram



政策横断重点戦略

地域づくりに関わる人々
(つながる市民)を増やします

移住定住OSI事業

企画調整課

予算額 246万8千円

SNS等を活用して①発信する②確保する③調査する、この3つの柱を総合的に実施し、移住定住者を増やすことで地域コミュニティの維持と人口減少の抑制に努めます。



個性輝く多様な

「ひと」が活躍しています

人材の育成と確保、活躍促進に向けた取り組みを進めています。

01

市子ども医療費助成事業

保険医療課

予算額 8,083万2千円

子どもを産み育てる環境づくりを推進し、子育て世代の経済的支援と子どもの健康を確保するため、15歳に到達する年度末までとなっている通院医療費の助成を、18歳に到達する年度末までに拡大します。

学校給食施設改築事業

学校給食課

予算額 9億8,395万5千円

老朽化している給食施設の建て替え問題や給食調理員の減少、集約することで可能となる衛生管理面の向上、物資調達コストの削減などに対応するため、共同調理場を整備します。



児童虐待等防止対策事業 出産・子育て応援交付金事業

子ども未来課 子ども家庭センター

予算額 2,145万6千円

本庁舎内へ新たに「子ども家庭センター」を設置し、妊娠期から子育て期まで一貫した支援を実施します。

快適で潤いのある

「ちいき」に暮らしています

住み慣れた地域で人生100年を安全安心に暮らせる場をつくる取り組みを進めています。

02

防災行政無線(同報系)改修事業

防災対策課

予算額 1億2,274万5千円

最新の防災行政無線個別受信機へ順次更新して、災害時等の情報伝達体制を強化します。

消防車両整備事業

消防署

予算額 2,556万3千円

高規格救急自動車(東栄分署)の更新を行い、災害時における迅速確実な出動体制を整えます。

県費道路改良事業(長篠橋)

土木課

予算額 2,500万円

主要部材の損傷により現在通行止となっている長篠橋について、橋梁損傷状況の詳細調査を行い、原因の究明、修繕方法の検討を行います。



長篠城址史跡保存館開館60周年記念事業

生涯共育課

予算額 78万6千円

長篠城址史跡保存館の開館60周年を記念し講演会や企画展の開催、プレミアムグッズや英語パンフレットの作成、デジタル動画編集加工委託なども行います。

公共バス運行事業

公共交通対策課

予算額 1,006万円

四谷千枚田新城線を廃止し、田口新城線の支線となる予約制の海老地区デマンドバスを運行します。



活力にあふれた
「まち」になっています

都市機能の整備と産業振興の強化など
に向けた取り組みを進めます。

豊橋新城スマートIC(仮称)整備事業/スマートIC地域振興事業

土木課道路政策推進室

予算額 4,337万9千円

令和3年度に新規事業化の決定がされた豊橋新城スマートIC(仮称)の早期供用を図ります。

令和6年度は詳細設計、用地取得、物件補償、防火水槽移設工事、スマートICランプ工事等を行います。スマートIC地域振興事業については企業訪問等を行う予定です。



新城木育プロジェクト事業

森林課

予算額 347万円

新生児を対象として地域材で作られた積み木を贈呈し、園児を対象とした木育教室、小学生を対象とした森林教室を実施します。

地域材活用推進事業

森林課

予算額 160万円

この地域で産出された木材(地域材)の活用を拡大し、地域の木材関連産業の活性化を図ることを目的に、地域材を利用して市内に住宅等を建築した場合、その建築主に対して地域材の利用量に応じた補助金を交付します。

温暖化対策推進事業

環境政策課

予算額 664万7千円

災害時の電源確保対策を目的として、市内に事業所を持つ民間事業者が電気自動車やプラグインハイブリッド車の購入等をし、新城市災害協定の締結または新城市防災協力事業所に登録したうえで、災害発生時に避難所などの非常電源として車両の提供に協力を行うものに補助金を交付します。

ごみ処理施設整備事業

生活環境課

予算額 1,642万2千円

令和3年度に策定された愛知県ごみ処理広域化・集約化計画及び令和4年度に改定した東三河ごみ焼却施設広域化計画に基づき、新城市と北設地区における、ごみ処理の現状把握や課題を整理し、ごみ処理施設整備基本構想を策定するとともに、建設候補地の選定を行います。

アジア競技大会推進事業

観光課

予算額 1,872万7千円

令和8年度に新城市でアジア競技大会自転車ロードレースの開催が予定されています。

令和6年度は本大会を安全・円滑に開催するためのテスト大会として、国内プロチームが参加するレースを開催します。



行政経営



施設予約システム導入事業

情報政策課

予算額 852万5千円

24時間いつでもインターネットから公共施設の利用予約や予約状況の確認ができることで、市民の利便性向上に取り組みます。

また、予約状況などをシステムにより一元管理することで、より適切な予約管理と運営の効率化を図ります。

鳳来総合支所周辺整備事業

鳳来総合支所地域課

予算額 1億2,592万8千円

旧鳳来総合支所跡地の有効活用を図るため既存建築物等の解体を行います。

解体工事は、令和7年8月末までの2ヶ年事業となります。

解体後、跡地は更地となり、住民ニーズの高い生鮮食料品店の誘致を検討するなど、民間投資を促す積極的な施策の展開を図ります。

固定資産家屋全棟調査事業

税務課

予算額 3,901万4千円

固定資産税の家屋課税台帳に登録されている事項(所在地番、用途、種類、構造、床面積等)と家屋の現況を、現地において比較照合し、すでに取り壊されている家屋や、未調査等となっている家屋を特定し、調査を行います。

令和6年度から令和8年度までの3か年で市全域を調査し、これまで課税されている家屋との公平を期し、公正で適正な固定資産税の課税を行います。

